

オプトアウト文書

1：研究課題名

冠攣縮性狭心症患者における片頭痛有病率および頭痛治療薬使用状況に関する実態調査

2：研究の目的

冠攣縮性狭心症の患者さんにおける片頭痛の頻度、頭痛の特徴、狭心症治療薬による頭痛、および頭痛治療薬の使用状況を調べます。

本研究により、冠攣縮性狭心症の患者さんに対する、より安全な頭痛診療に役立つ知見を得ることを目的とします。

3：対象となる患者さん

研究期間中に新小山市民病院循環器内科外来を受診した、20歳以上の冠攣縮性狭心症患者さんのうち、研究用アンケートを提出された方を対象とします。

4：利用する情報

研究用アンケートおよび診療録から、年齢、性別、頭痛の有無・特徴、片頭痛の診断歴、狭心症治療薬と頭痛との関係、頭痛治療薬の使用状況、冠攣縮性狭心症の診断内容、検査結果、併存疾患、レイノー現象等の情報を利用します。

氏名、住所等の直接個人を特定できる情報は含みません。

5：情報の管理について

研究に利用する情報には研究用の番号を付け、個人が特定されないように管理します。

研究データは院内で厳重に保管し、研究関係者以外が閲覧できないようにします。

6：研究期間

2026年7月からおよそ2年間

7：研究結果の公表について

研究結果は、学会や学術雑誌等で公表することがあります。公表の際に、個人が特定されることはありません。

8：情報の利用停止（オプトアウト）について

ご自身の情報が研究に利用されることを希望されない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。お申し出いただいても、今後の診療等において不利益が生じることはありません。ただし、すでに個人を特定できない形で解析または公表されている場合には、情報を取り除けないことがあります。

9：お問い合わせ先

研究責任者：亀田知明 所属：脳神経内科 電話番号：0285-36-0200

新小山市民病院研究倫理審査委員会

